50歳を過ぎたら帯状疱疹(たいじょうほうしん)の予防接種ができます

日本人成人の90%以上は、帯状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでいて[1]、
80歳までに約3人に1人が帯状疱疹になるといわれています[2]。
体の片側の一部にピリピリとした痛みと共に赤い発疹が現れることが多いです。
顔や目、頭にも出ることがあり、顔面神経痛など合併症を起こすことも。

80歳までに
約3人に1人が発症

Shiraki K. et al.: Open Forum Infect Dis. 4(1), ofx007, 2017

加齢、疲労、ストレスなどによる免疫力の低下が発症の原因となることがあります。50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹を発症するといわれています。

	弱毒生水痘ワクチン	シングリックス®
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
発症予防効果	51.3%	50歳以上で97.2% 70歳以上で91.3~97.9%
神経痛予防効果	66.5%	88.8%
長期予防効果	8年~10年で効果消失してしまう	8年後での84.0%の有効率
副反応	局所反応・発熱 水痘様発疹(1-3%)など	局所反応・筋肉痛(40%) 疲労(39%)・頭痛(33%)など
うってはいけない方	妊婦していることが明らかな方 免疫力を抑える治療をしている方 一部の抗生剤にアレルギーがある方 (生ワクチンのため対象者が多い)	アナフィラキシーのある方 明らかな発熱や急性疾患の方 (不活化ワクチンなので生ワクチンより対象者が少ない)
費用	8000円(1回)	22000円×2回(2か月間隔) 合計 44000円
対象者	50歳以上	50歳以上

※当院では不活化ワクチンのみ接種可能です。

医療法人王慈会
王子脳神経外科医院